

<アンケート実施概要>

実施時期: 2006年12月26日～2007年1月15日

実施対象: (社)日本フードサービス協会加盟企業の店舗で働くパートタイマー

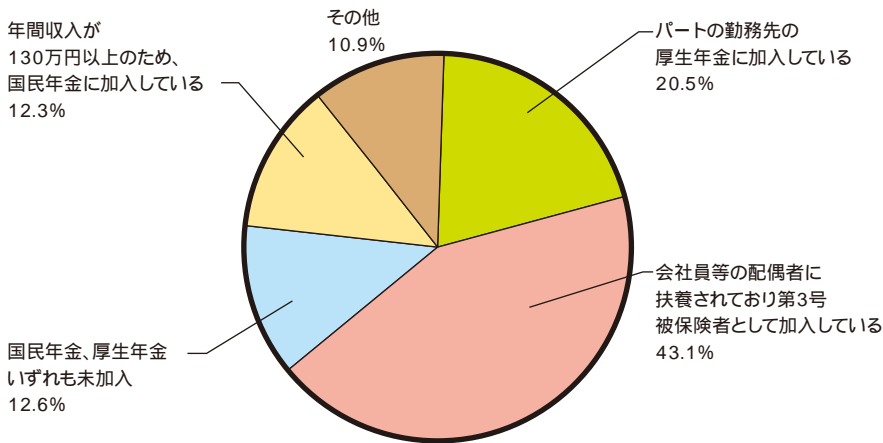
調査方法: 会員企業を通じて各店舗が無作為抽出したパート・アルバイトにアンケート用紙を配布・記入して頂き、回収しました。

回答数: 26,610名 (男性6,496名、女性20,114名)

1 パート・アルバイトの年金加入状況について

第3号被保険者が4割超、パートの担い手として主婦層が多い

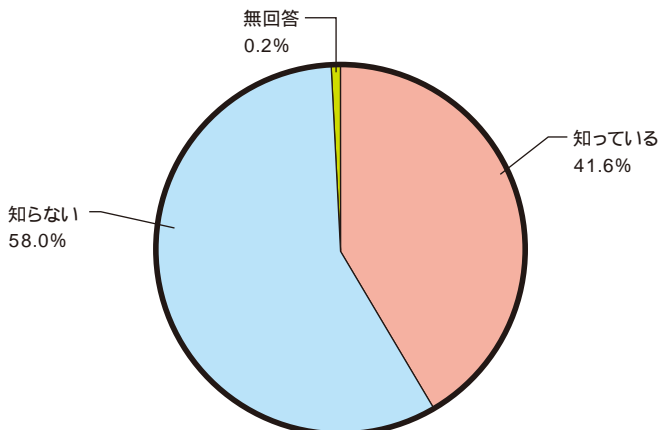
パート・アルバイトの年金加入状況の中で、「第3号被保険者として加入している」が43.1%と最も多く、次いで「パートの勤務先の厚生年金に加入している」(20.5%)、「国民年金、厚生年金にも未加入」(12.6%)、「年間収入が130万円以上のため、国民年金に加入」(12.3%)の順となっている。第3号被保険者の割合が高いのは、回答者の女性の割合が高いことも考えられる。外食産業におけるパートの担い手は主婦層がかなりの部分を占めている。



2 「再チャレンジ支援策」の目玉としてのパートタイマーへの厚生年金適用拡大についての認知度

「知っている」は約4割、年金問題についての理解は不十分

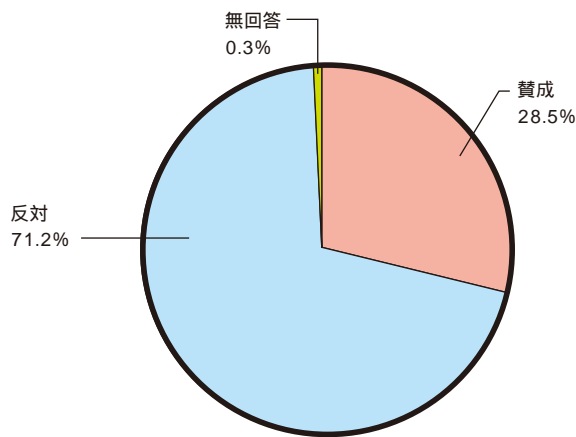
「知っている」が41.8%、「知らない」が58.0%となっており、「知らない」割合が多くなっている。これを年代別にみると、年代が低くなるほど「知らない」割合が高くなっているが、一般的に年金を身近な問題として捉えていない人が多く、理解度も低い。



3. 20 時間以上での厚生年金加入の賛否について

パートの71.2%が反対

「賛成」が28.5%、「反対」が71.2%と、週20時間以上での厚生年金加入については、7割以上のパート・アルバイトが反対している。多くのパートタイマーが反対意向で、年代別では20歳代、30歳代、40歳代での反対が7割を超えている。

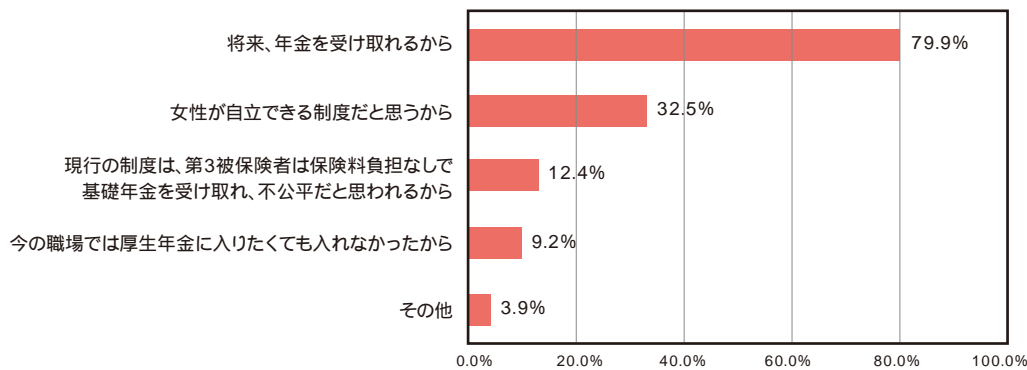


4. 20 時間以上での厚生年金加入賛成の理由

「将来、年金を受け取れるから」が約8割

週20時間以上での厚生年金加入に賛成(28.5%)の理由は「将来、年金を受け取れるから」が79.9%と最も多く、次いで「女性が自立できる制度だと思うから」(32.5%)、

「現行の制度では第3号被保険者は保険料負担無しで基礎年金を受け取れ、不公平」(12.4%) などとなっている。



5. 20 時間以上での厚生年金加入反対の理由

「手取りが減収する」、「将来の年金支給はあてにならない」

週20時間以上での厚生年金加入に反対の理由は、「保険料の負担で手取金額が減少する」(60.0%)、

「将来の年金支給はあてにならないから」(48.1%)が多く、次いで「家計を支えるため少しでも収入が欲しい」が36.9%、

「自分の都合の良い時間に働きたいから」が27.7%となっている。

多くのパートタイマーにとっては、将来の年金よりも現在の収入を確保したい減らしたくないという気持ちが強い。

